

# 消費税8%中止を、戦争体制を許すな！

## 景気の回復は庶民のふところを暖めてこそ



4月1日消費税8%は許せない  
浅草雷門前で怒りの宣伝行動

国民の反対の声を無視して消費税8%の大増税を強行した安倍政権へ「8%は許せない、増税中止を！」と叫び、誓いを立てる。4月1日、浅草雷門前で怒りの宣伝行動を行いました。消費税をなくす全国の会、東京の会、台東の会から20名が参加、虎の着ぐるみも一緒に宣伝、注目を浴びました。多くの人出で賑わう雷門前で、地方から観光で出てきた人や、外国の人も何事かと珍しそうに写真を撮ったりしていました。

「消費税は上がって年金は下がる、そのうえ諸物価は上がる、3度の食事を2度にしても追いつかない」、「台東区は露細工業者の街、増税は転嫁できない、商売は縮めるしかない」など怒りを込めて署名していききました。増税はやっばり中止しませんが参加者の実態です。



中小企業の社長さんも起つ！3月27日池袋東口  
8%目前の3月27日、池袋東口に中小企業の経営者が結集する東京産業人懇話会主催の宣伝・署名行動。「増税中止こそ最大の家計応援、景気対策だ」と、4月からの増税ストップをと訴えました。

# 8%増税強行に列島怒りの渦！

12・6億円もの税金を使って「全部社会保障のために」とウソを言う政府広報。こんなことが許されているのでしょうか…

「もう安倍さんにはやめてもらう以外ありません！」

日本列島各地で怒りの総行動がとられ、くまれました。

2014年度予算は、消費税8%への大増税や社会保障悪事を国民に押し付ける一方で、軍事費で2・8%増、大型開発を中心とした公共事業で12・9%の増額になるなど、消費税を財源として「戦争のできる国づく

り」と「大企業のための政治・庶民犠牲の予算」そのものです。多くの国民の反対を押し切つて8%が強行された4月1日、過去最高、こんな現実が進行してい

るのに安倍首相は、新宿御苑で自ら主催の「桜を見る会」で「給料の上がりし春は八重桜」というノリ天気な俳句を披露。前日株価暴落の現実も見えていない様子。

街で署名に立つと、「もう安倍さんにはやめてもらう以外ありませんね、5%にした当時の橋本総理もやめざるを得なかったんだから」と話し、文具店を経営しているという業者は、「とても転嫁できない、身銭を切るのも限界、もうやめるしかない」と語っています。

景気の回復は庶民の懐を温めて購買力を高めること以外ありません。

# 許しません戦争への道 消費税大増税ストップで

4月15日消費税廃止東京各界連絡会がロンクラン宣伝

消費税をなくす東京の会も参加する「消費税廃止東京各界連絡会」が4月17日JR大塚駅で定例の倍の2時間のロンクラン宣伝を展開しました。当日は10団体35名が参加。日本共産党徳留都議、東京地評の伊藤議長をはじめ、自治労連、東京土建、東商連、民医連など各団体の代表がかわるがわる弁士で訴えました。



「景気の回復は庶民の懐を暖かくしてこそ。しかし75%の人は景気は良くなったとは思えない」、「派遣労働者が3人に1人、こんなアベノミクスは許せません」などと訴える。参加者の共通の感想でした。



# 宣伝 署名 学習 会員 読者 拡大

## 黙っていたら10%の大増税

### 構え新たに総反撃へ

増税が強行され、4月1日、都内各地の「消費税をなくす会」は、大規模な署名行動を展開しました。

「大田の会」は2日間にわたって区内全域を自動車パレードを展開。「板橋の会」は大田山ハッピーロードで怒りの総行動。「杉並の会」は10日に4駅で74名参加し、7千枚のチラシ配布、119筆の署名・署名行動を展開しています。その他、足立



と、どこでも怒りの声が寄せられました。

消費税をなくす全国の会の常任世話人会議で「構え新たに総反撃を」と次の行動計画を決めました。

黙っていたら10%の大増税を許すことになる。「なくす会」の存在意義を改めて総反撃をしよう。

①最大の反撃はなくす会の拡大・強化すること、消費税増税に反対の人はすべてなくす会に入ってもらいましょう。会費は無料です。「NO消費税」の読者になってもらいましょう。

②新たな署名・署名行動の展開。

③新パンフレットを使った学習会を気軽に旺盛に開きましょう。

④3人寄れば「なくす会」、団地や丁目ごと網の目のように「会」を作ります。

⑤各自治体に増税中止の請願の提出を、対話をして地方選挙の争点にしてゆきましょう。

## 増本一彦全国の会常任世話人を迎えて「板橋の会が総会と講演会 増税分を全額社会保障の財源にするはウソ！ 消費者の反対運動の流れ大きくし、危険な動きにストップを

3月28日、消費税をなくす板橋の会と消費税廃止板橋連絡会はあらかじらで合同総会と消費税をなくす全国の会常任世話人の増本一彦氏を招いて講演会を開きました。



第一部総会では、日本共産党参議院議員大門史氏、増本一彦氏の紹介に続いて、今井事務局長が昨年1年間に三田線9駅で共同定例宣伝を行って署名745筆、チラシ5775枚配布、行動には連絡会加盟5団体から延べ238人が参加したことが報告されました。

今年も確定申告で消費税課税事業者は今年分を払える人はわずか半額以上がやると前年分以前の分納に追われている人もあり、8%になったらお先真っ暗。加工業者や建設関連業者は親企業から単価を決められている転嫁はできない。電気料、ガス料金、ソニン代等の経費の増大がもたらす影響という困窮している実情を報告しました。4・1怒りの総行動の提起、財政報告、世話会体制を決めました。

第二部で増本一彦氏が「消費税増税許したらどうなる。増税するな、消費税は廃止すべきだ」と題して講演。アベノミクスの円安政策により原材料、生活必需品の高騰により国民を苦しめている。日本経済は下降は絶対許せない。3%の数値は小さいのにごまかされるな、6割増しの増税だ。10%は2倍、そうさせない運動を盛り上げよう。増税分を社会保障の財源にするのはウソ、大型公共事業と軍事費に回し、制度改善と負担増を押し付けている。自民党の改悪案には消費税増税を規定している。この危険な動きをストップさせるには、①増税中止の署名運動をもつて広げる。②消費者を反対運動の流れに大きく加えてゆく。③原発再稼働や改悪は消費税増税と結びついていくことを訴えましょうと熱のこもった講演を締めくくりました。(責責・合井板橋の会事務局長)

### 主婦の目はあなどれない事を

#### 政府・財界は自覚すべきです

消費税をなくす増税の会 白田弘子

4月1日からの消費税8%のアップを前にして、マスコミは主婦が「トイレトベーパーや洗剤、缶詰を買って込む姿をセンサーショナルに報道していました。私もあおられる気はありましたが、結局なくならそうになっただけでした。

みんなは「どうせあがるんだから買って

もきりがない」「買わないことがある衣料品メーカーの社長の言葉を引用していました。そして、「節約志向が強まれば経済、そして株式市場にもたらす逆風は強い」ということになるばかりの話の中で、消費マインドが上がるわけがありません。ある主婦は、増税対策はと聞か「買わない生活に慣れることです」と答えていました。

物が売れなければ今の経済社会はなりたないはず。増税は自覚すべきです。

「安倍政権がどう行動するかを、世界のマネーは見守っている」とこの記事は締めくくっています。この記事は見守っています。この主婦の目はあなどれないことを政府・財界は自覚すべきです。



板橋4・1怒りの総行動

### CHIHIRO CALENDAR

#### いわさきちひろカレンダー

世界中の子ども みんなに 平和とあわせを

このいわさきちひろのねがいをこめて、いわさきちひろカレンダーは、手から手へ、心から心へ、日本中にひろがっています。



いわさきちひろ作品普及会